

主要成分一覧表「乾燥・シワ」

No.	主要成分・食品（昇順）	作用	期待される機能	注意点	特保・機能性表示食品
1	BG（ブチレングリコール） （化粧品成分）	<p>【保湿剤】</p> <p>穏やかな保水力で、化粧品などの製品の粘度低下のためにも配合される。グリセリンと比べて保湿・保水力は劣る。グリセリンと比べて静菌作用に優れている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保湿作用が期待されている。 	-	-
2	dl-α-トコフェリルリン （化粧品成分）（医	<p>dl-α-トコフェリルリンナトリウムMは、安定化ビタミンE誘導体と呼ばれ、ビタミンE誘導体成分。</p> <p>dl-α-トコフェリルリン酸ナトリウムMは、表皮において、セラミド、ヒアルロン酸の産生促進に関与する。</p>			<p>dl-α-トコフェリルリン酸ナトリウムM（VEP-M）が表皮におけるGM-CSFの産生を抑制することを見出しました。すなわち、VEP-Mは表皮からのGM-CSFの産生を防ぐことで真皮におけるコラーゲンの分解を抑え、シワの形成を防ぐと期待されます。</p>
<p>SAMPLE</p> <p>完全版はLINEお友だち登録後のアンケートに回答いただくとご利用できます。</p>					
		載内容」を参照。			<p>はこれまでに、表皮のセラミドやヒアルロン酸の産生を促進し、シワを防ぐことが確認されています。ここにおける作用に加え、コラーゲンの産生を防ぐという真皮への作用もみられ、幅広い肌悩みに対応できることが見出されました。」</p> <p>「特保化粧品、安定化ビタミンE誘導体（VEP-M）がコラーゲンの減少を防ぐことを発見 - 日本経済新聞</p>
3	DPG（ジブロピレングリコール） （化粧品成分）	<p>【保湿剤】</p> <p>穏やかな保水力で、ベタつきが少ない。グリセリンと比べて保湿・保水力は劣る。グリセリンと比べて静菌作用に優れている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保湿作用が期待されている。 	-	-

店頭での使用禁止

登録販売者の知識補助を目的としたツールです。お客さまに見せながらの接客には使用しないでください。お客さまに見せて接客した場合、薬機法違反で罰せられる可能性があります。

※2026.04.01時点での情報です。

No.	主要成分・食品（昇順）	作用	期待される機能	注意点	特保・機能性表示食品
1					
2					
3					
4					

SAMPLE

完全版はLINEお友だち登録後のアンケートに
回答いただくとご利用できます。

店頭での使用禁止

登録販売者の知識補助を目的としたツールです。お客さまに見せながらの接客には使用しないでください。
お客さまに見せて接客した場合、薬機法違反で罰せられる可能性があります。

※2026.04.01時点での情報です。